

平成28年度 福岡県認知症医療センター 直方中村病院 活動報告  
認知症予防講座 講演会「認知症とお酒」(市民向け講座)

【開催日時】平成28年11月29日(火) 14:00~16:00

【開催場所】宮若市中央公民館 学習室

【内 容】テーマ「認知症とお酒」～上手にお酒と付き合うことをテーマにしています。  
講演を通じ、お酒の身体への影響を理解しましょう～

講演① 講師：精神保健福祉士 吉永幸司

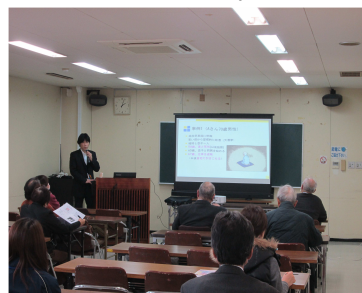
講演② 講師：センター長・院長 南川喜代晴

【主 催】宮若市地域包括支援センター

【共 催】福岡県認知症医療センター直方中村病院

今回、市民向けに認知症予防講座としての講演会を宮若市地域包括支援センターの主催のもと開催しました。参加者数は18名でした。

講演①では、飲酒問題で当院に来られた高齢者の方で、後に認知症と診断を受けた等の事例を交えての話から始まり、現在の飲酒の状況を把握するため、簡易検査「AUDIT」を実施しました。その上で、節酒プログラム「HAPPY」の説明が簡単に有りました。



講演②では、認知症の危険因子・アルコール消費と生活習慣病等のリスク・一週間の飲酒量と認知症の危険性等の内容でした。また、節度ある適度な飲酒の10カ条についても説明がありました。



参加者からのアンケートでは、内容は「分かった」と回答した方が93%でした。節酒プログラムに「興味ある」と回答した方は21%で、「興味なし」「どちらでもない」と回答した方は64%でした。その理由として、「飲酒しないため」「のめない」等の回答が大半でした。このことから、実際、飲酒量が多い住民やその家族に、今回の講演会のお知らせが届いていない可能性があると感じました。今後、講演会開催の啓発が課題として宮若市地域包括支援センターと共有を行いました。

最後に、宮若市地域包括支援センターのご協力のもと、開催することができました。大変お世話になりました。感謝申し上げます。ありがとうございます。

(葉室)